

## 今週の華道部作品（2）・神戸高校探訪（2）

令和2年6月26日

（今週の華道部作品）

今週も、華道部員の皆さんが、部活動で生けた花を、本館玄関ホール中央階段踊り場と校長室に飾ってくれました。ケイトウに夏の訪れを感じます。



ケイトウ・オンシジューム・ソケイ

### 神戸高校探訪（2）

#### 「鵬雛」の由来

中国の古典「莊子（そうじ）」によれば、北の海に、頭から尾まで何千里と言うとてつもなく大きな「鯤（こん）」という大魚がいる。鯤が変身すると「鵬（ほう）」という鳥になる。この巨大な鵬が翼を広げると空は黒雲に覆われたかに見える。

鵬は、北の果ての海から、海面三千里に翼を打ちつけて飛び立ち、旋風に乗って九万里の高さに上り、6ヶ月の間休むことなく飛び続けて南の果ての海へと向かう。これを「図南」と言う。転じて、大志を抱き、大事業をなそうとすることを言う。



鵬をモチーフにした  
本校の副校章

本校では昔から生徒たちのことを「鵬雛（ほうすう）」と呼んでいます。「鵬雛（ほうすう）」とは、途方もない大志を抱いた鵬（おおとり）の雛（ひな）を指します。

無限の「図南」をはかる「鵬」の名は、神高生の未来に対する無限の期待の表れです。

（参考）神高のしおり